



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 株式会社KHC 上場取引所 東
コード番号 1451 URL <https://www.khc-ltd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 喜夫
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 青木 渉 TEL 078-929-8315
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,089	△11.3	65	△46.5	49	△56.7	32	△54.2
2024年3月期第1四半期	2,355	2.0	123	12.6	114	18.6	70	21.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 32百万円 (△54.2%) 2024年3月期第1四半期 70百万円 (21.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	8.11	—
2024年3月期第1四半期	17.80	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2025年3月期第1四半期	15,333	6,347	6,347	6,347	41.4	41.4
2024年3月期	15,025	6,395	6,395	6,395	42.6	42.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 6,347百万円 2024年3月期 6,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	15.00	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,255	11.9	550	△4.2	486	△8.7	316	△11.1	79.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	4,005,350株	2024年3月期	4,005,350株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	13,027株	2024年3月期	13,027株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	3,992,323株	2024年3月期1Q	3,974,823株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境の改善を背景とした回復基調での推移が期待されたものの、急速な円安の進行に伴うコスト負担の高まりや個人消費の落ち込みが下押し要因となっており、景気は足踏み状態の低調な推移となりました。また、海外経済の下振れリスクのほか、人件費や物流コストの増加による企業収益の悪化、物価高に伴う家計の節約志向の高まりによる個人消費の停滞が懸念されるなど、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

当社グループが属する住宅業界におきましては、持家及び戸建分譲住宅の新設住宅着工戸数が、長期に亘って前年同月割れとなるなど、戸建住宅市場の低迷が深刻な状況となっております。近時においては、住宅総合展示場の来場者数に回復の兆しが見られる一方、顧客の検討期間が長期化する傾向にあるなど、資材価格の高騰に伴う住宅取得価格の上昇や物価高に起因する住宅取得マインド低下の影響は根強く、依然として厳しい受注環境が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、連結子会社5社がそれぞれの特色を活かした独自のブランドを構築するマルチブランド戦略と、成長戦略としてのエリア拡大及び顧客層の拡大により地域におけるマーケットを確立し、長期的に成長することを経営戦略として事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、前連結会計年度における注文住宅の受注悪化に伴う期首の受注残減少による影響を、注文住宅の受注回復と、建売住宅及び中大規模木造建築の比率増加等でカバーすることにより、売上高と利益の確保に努めました。

注文住宅におきましては、完成引渡棟数が、期首の工事中案件が例年に比して多かった前年同期から、大幅な減少となったため、当第1四半期連結累計期間における「住宅請負」に係る売上高は、前年同期を大きく下回る実績となり、連結業績における大幅減益の主たる要因となりました。

しかしながら、新規受注獲得の状況につきましては、回復傾向にあり、前連結会計年度の後半から続く、底堅い推移により、当第1四半期末の受注残は、前年同期に比べて大幅に増加いたしました。これに伴い、工事中案件が着実に増加しており、第2四半期以降における完成引渡棟数の増加等により、売上高の底上げと利益の確保に寄与することが見込まれるなど、当連結会計年度の後半における注文住宅の業績回復に向けての進捗は、堅調な推移となっております。

建売住宅におきましては、注文住宅において見込まれる売上高の減少をカバーすべく、高い設計力を駆使した上質な建売住宅の提供に注力いたしました。注文住宅における不振の影響をカバーする水準には至らなかったものの、引渡棟数が前期に比べて増加したため、当第1四半期連結累計期間における「分譲用建物」に係る売上高は前年同期を上回る実績となりました。

分譲用土地におきましては、建売住宅の販売に伴う土地販売の増加等により、引渡区画数が前期に比べて増加したため、当第1四半期連結累計期間における「分譲用土地」に係る売上高は、前年同期を上回る実績となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,089百万円（前年同期比11.3%減）となり、営業利益は65百万円（同46.5%減）、経常利益は49百万円（同56.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32百万円（同54.2%減）となりました。

なお、当社グループは住宅事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載をしておりません。売上種類別の概況は、以下のとおりです。

「住宅請負」につきましては、完成引渡棟数が31棟（前年同期は59棟）となり、売上高は934百万円（前年同期比35.9%減）、「分譲用土地」につきましては、引渡区画数が48区画（前年同期は38区画）となり、売上高は823百万円（前年同期比20.6%増）、「分譲用建物」につきましては、引渡棟数が15棟（前年同期は9棟）となり、売上高は296百万円（前年同期比69.6%増）、「その他」につきましては、仲介手数料の減少等により売上高は35百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ307百万円増加し、15,333百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が170百万円及び仕掛販売用不動産が134百万円減少した一方で、販売用不動産が536百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ331百万円増加し、13,068百万円となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産が11百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ23百万円減少し、2,264百万円となりました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ355百万円増加し、8,985百万円となりました。

流動負債につきましては、1年内返済予定の長期借入金が201百万円増加した一方で、未払法人税等が90百万円、賞与引当金が27百万円及びその他が102百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ52百万円減少し、5,299百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が409百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ407百万円増加し、3,686百万円となりました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、6,347百万円となりました。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益32百万円の計上と、配当金79百万円の支払いによるものであります。この結果、自己資本比率は41.4%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、2024年5月8日付「2024年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,071,064	3,900,104
完成工事未収入金	519,709	503,356
未成工事支出金	7,892	20,527
販売用不動産	4,542,264	5,078,308
仕掛販売用不動産	3,223,817	3,089,496
原材料及び貯蔵品	16,446	15,810
その他	356,849	461,845
貸倒引当金	△641	△628
流動資産合計	12,737,403	13,068,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	949,129	938,615
土地	996,234	996,234
その他(純額)	15,100	14,273
有形固定資産合計	1,960,464	1,949,124
無形固定資産		
ソフトウェア	42,098	37,321
その他	226	226
無形固定資産合計	42,324	37,548
投資その他の資産		
投資有価証券	1,729	1,724
繰延税金資産	149,247	145,454
その他	164,072	160,264
貸倒引当金	△29,777	△29,519
投資その他の資産合計	285,271	277,923
固定資産合計	2,288,061	2,264,595
資産合計	15,025,464	15,333,417

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	512,976	493,089
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	4,116,297	4,317,615
未払法人税等	105,515	15,333
未成工事受入金	42,993	37,958
賞与引当金	52,708	25,066
役員賞与引当金	9,900	3,750
完成工事補償引当金	18,131	16,018
その他	292,948	190,565
流動負債合計	5,351,471	5,299,397
固定負債		
長期借入金	3,086,267	3,495,824
退職給付に係る負債	192,645	190,580
固定負債合計	3,278,912	3,686,404
負債合計	8,630,383	8,985,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,054	484,054
資本剰余金	973,611	973,611
利益剰余金	4,937,079	4,889,617
自己株式	△18	△18
株主資本合計	6,394,726	6,347,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355	351
その他の包括利益累計額合計	355	351
純資産合計	6,395,081	6,347,615
負債純資産合計	15,025,464	15,333,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,355,244	2,089,158
売上原価	1,869,494	1,667,989
売上総利益	485,750	421,168
販売費及び一般管理費	362,702	355,383
営業利益	123,047	65,785
営業外収益		
受取利息	53	60
受取配当金	50	53
貸倒引当金戻入額	856	374
受取手数料	1,064	3,651
その他	3,741	366
営業外収益合計	5,766	4,506
営業外費用		
支払利息	14,767	13,853
その他	—	7,043
営業外費用合計	14,767	20,896
経常利益	114,046	49,395
特別損失		
固定資産除却損	2,994	234
特別損失合計	2,994	234
税金等調整前四半期純利益	111,052	49,160
法人税、住民税及び事業税	37,890	12,980
法人税等調整額	2,409	3,794
法人税等合計	40,300	16,775
四半期純利益	70,752	32,384
親会社株主に帰属する四半期純利益	70,752	32,384

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	70,752	32,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	△3
その他の包括利益合計	18	△3
四半期包括利益	70,770	32,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,770	32,380

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	15,357千円	16,294千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、住宅事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。